

SERVICE PACK FOR PROLIANT

システムおよびサーバー管理ソフトウェア



新機能

- SPPカスタムダウンロードでは、不要なサーバーモデルのファームウェアとドライバーを除外することで、SPPのサイズを縮小できます。SPPカスタムダウンロードを選択して開始してください。
- サーバーアップデートを適用する頻度を減らすために、SPPのパッケージ作成と配信方法が変わります。詳細については、「サーバー

概要

サーバーのアップデートにどれだけの時間とお金を費やしていますか。HPEのスマートアップデートテクノロジーは、Service Pack for ProLiant (SPP) とSmart Update Manager (SUM) から構成されており、時間がかかり、高価で、エラーが発生しやすいアップデートの問題を解決します。SPPは、HPE ProLiantサーバー、HPE Synergy、およびHPE BladeSystemインフラストラクチャのアップデートに使用されるシングルソリューションスタックとしてテストされた、ファームウェア、ドライバー、およびシステムソフトウェアの包括的なコレク

「アップデートの頻度の低減」を選択してください。

ションです。SPPカスタムダウンロードでは、不要なオペレーティングシステムやサーバーモデルのファームウェアとドライバーを除外することで、SPPのサイズを縮小できます。カスタムサービスパックのアップデートの作成を開始するには、SPPカスタムダウンロードを選択します。SPPを使用すると、ヒューレット・パッカーд エンタープライズはファームウェア、ドライバー、およびシステムソフトウェアのアップデートをテストしますので、お客様がテストする必要がありません。SPPとSUMを組み合わせることで、オンラインアップデートを3倍高速化し、ダウンタイムを93%も削減します。[1]

機能

画期的なシステムアップデートにより、アップタイムを改善しながらダウンタイムとコストを削減

Service Pack for ProLiant (SPP) は、構成およびアップデートの問題を軽減するために設計されており、HPE ProLiantサーバー、HPE Synergy、およびHPE BladeSystemインフラストラクチャー用のファームウェア、ドライバー、およびシステムソフトウェア (エージェントやユーティリティなど) のテスト済のセットを提供します。

SPPカスタムダウンロードでは、不要なオペレーティングシステムやサーバーモデルのファームウェアとドライバーを除外することで、SPPのサイズを縮小できます。カスタムサービスパックのアップデートの作成を開始するには、SPPカスタムダウンロードを選択します。

SPPカスタムダウンロードでは、リリースされたSPPにホットフィックスと新しいOS補足ファイルを追加する簡単な仕組み提供されています。カスタムサービスパックのアップデートの作成を開始するには、SPPカスタムダウンロードを選択します。

ユーザーの企業ではなくヒューレット・パッカーд エンタープライズがテストを行うため、ITスタッフの生産性が向上し、ダウンタイムが短縮されます。

ドキュメントは、各ホットフィックスアップデートに関するお客様向けのアドバイザリなどが含まれており、一貫性のある形式と内容で、わかりやすく使いやすくなっています。

3倍高速のオンラインアップデートを実現

Service Pack for ProLiant (SPP) は、ファームウェア、ドライバー、およびシステムソフトウェアが統合されたセットであり、サーバー管理を合理化し、オンラインアップデートを3倍高速にします。SPPは、HPEサーバーをアップデートするための不可欠な機能です。

Service Pack for ProLiant (SPP) と Smart Update Manager (SUM) を活用すれば、大規模なHPE ProLiantサーバー、HPE Synergy、およびHPE BladeSystemインフラストラクチャー環境でも簡単にアップデートできます。



認定サイクルの短縮化、少ないメンテナンスウィンドウ要件、およびシステムのダウンタイムの削減によって、ITスタッフの生産性が向上します。

SUMの機能を活用して、ファームウェア、ドライバー、およびシステムソフトウェアのアップデートの互換性を保証し、再起動の回数を削減しながら最も効率的な順序でアップデートします。

IT管理を簡素化するために設計された基本ツール

ProLiant用サービスパック (SPP) は、24時間年中無休の厳しい環境におけるIT管理を簡素化するために設計された、必須コンポーネントバンドルです。

ファームウェア、ドライバー、およびシステムのソフトウェアアップデートの配信を簡素化して、メンテナンスの時間とコストを削減し、総所有コスト (TCO) を向上します。

次の他のヒューレット・パッカード エンタープライズの製品と組み合わせて使用できます。HPE OneView、iLO Amplifier Pack、Intelligent Provisioning、HPE Insight Control (Microsoft® System CenterおよびVMware® vCenter Server™向けのプラグインを含む)、およびHPE System Insight Manager。

Windows®、Linux® (Red Hat®およびSUSE®)、およびVMware ESXi™オペレーティングシステムをサポートします。

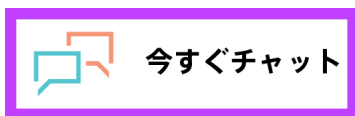
メンテナンスに要する時間を削減し、アップデートを安定的に確実に実行できるようになります。



追加の技術情報、使用可能なモデルとオプションについては、QuickSpecsを参照してください

適切な購入決定を行います。プリセールスのスペシャリストにお問い合わせください。

ダウンロード



今すぐ共有

アップデートを入手

Hewlett Packard Enterprise

HPE POINTNEXT SERVICES

HPE Pointnext Servicesは、テクノロジーと専門知識を結集して、お客様のビジネスを前進させ、将来への備えを支援します。

HPE Pointnext Servicesの各種運用サービス

HPE Pointnext Tech Careは、製品に特化した専門家への迅速なアクセス、AI主導のデジタルエクスペリエンス、一般的な技術指導を提供し、継続的なイノベーションを可能にします。より迅速な対応と、より大きな価値を提供するために、ITサポートをゼロから再構築しました。単なる故障の修理とは一線を画しており、より優れた方法を常に探し続けることで、HPE Pointnext Tech Careはビジネス目標の達成にお客様が集中できるようサポートいたします。

HPE Pointnext Complete Careは、総合的なアプローチでIT環境全体を最適化する、エッジからクラウドまでのモジュール式IT環境サービスであり、顧客中心の個人化されたエクスペリエンスを通して、同意されたIT成果とビジネス目標を達成します。これらのサービスはすべて、HPE Pointnext Servicesの専門家チームが担当いたします。

HPE統合およびパフォーマンスサービスでは、個々のニーズ、ワークロード、テクノロジーに基づいたサービスメニューにより、製品ライフサイクルのどの段階でもお客様がユーザーエクスペリエンスをカスタマイズできるようサポートします。

- アドバイス、設計、変革
- 展開
- 統合と移行
- 運用と改善
- 金融サービス
- GreenLake管理サービス
- 廃棄とサニタイズ
- ITトレーニングと自己啓発

その他の関連サービス

HPE Education Servicesは、デジタルトランスフォーメーションに必要なスキルを伸ばそうとしている従業員の皆様に包括的なサービスで支援します。ご不明な点やサポートオプションの詳細については、HPEの営業担当者または認定チャネルパートナーまでお問い合わせください。

Defective Media Retentionは、不具合によってHPEが交換したディスクまたは対象となるSSD/フラッシュドライブを保持できるオプションサービスです。

HPE GREENLAKE

HPE GreenLakeは、IT-as-a-Service市場をリードするHPEのソリューションです。統合型運用モデルにより、データセンター、マルチクラウド、エッジなどの場所を問わず、アプリケーションやデータをハイブリッドクラウドで利用できます。HPE GreenLakeでは、パブリッククラウドサービスとオンプレミス ワークロードに対応するインフラストラクチャの両立を、完全管理型の従量制課金モデルで実現します。

ITファイナンス ソリューションなどその他のサービスについては、[こちら](#)をご覧ください。

[1] インフラストラクチャの構築と展開に要する時間が66分の1に短縮されました (匿名のお客様の結果)。お客様は12のコールセンターのインフラストラクチャ構築および配備時間を66日から1日に短縮。合計で2000台のサーバーが展開されました。HPEの委託によるIDCのホワイトペーパー『Achieving Organizational Transformation with HPE Converged Infrastructure Solutions for SDDC』

© Copyright 2022 Hewlett Packard Enterprise Development LP. 本書の内容は、将来予告なく変更される可能性があります。ヒューレット・パカード エンタープライズ製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対しては責任を負いかねますのでご了承ください。

部品/部材: HPEは、保証対象のハードウェア製品の保守に必要な、HPEがサポートする交換用部品および部材を提供します。

メーカーの操作マニュアル、製品のQuickSpecs、または製品のテクニカルデータシートに記載された、サポートされている最大ライフタイム、最大使用限度、またはその両方に達した部品およびコンポーネントは、このサービスでは提供、修理、または交換されません。

Microsoft®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。Windows®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。VMware®は、VMware, Inc.の米国およびその他の地域における登録商標です。vCenter™は、米国およびその他の地域のVMware, Inc.の商標です。ESXi™は、米国およびその他の地域のVMware, Inc.の商標です。Linux®はLinus Torvaldsの登録商標です。RedHat®は、Red Hat, Inc.の米国およびその他の地域における商標です。SUSE®はSUSEの登録商標です。

画像は実際の製品と異なる場合があります。
PSN5104018JPJA, July, 2022.